

学会発表

第 44 回 九州肝臓外科研究会 学術集会 2024 年 1 月

座長

別府 透: 一般演題 1

第 2 回 日本アブレーション研究会 2024 年 2 月

座長 別府 透: 合併症

APASL 2024 Kyoto, Japan, March 29, 2024

Beppu T: High-risk CRLM can provide excellent survival through multidisciplinary treatment including ablation

第 124 回 日本外科学会定期学術集会 2024 年 4 月

一般演題

増田稔郎: 臍部皮膚常在菌、胆汁中細菌と腹腔鏡下胆嚢摘出術における創感染

第 33 回 日本癌病態治療研究会 2024 年 5 月

ワークショップ 4

別府 透: 切除不能あるいは腫瘍学的高リスク大腸癌肝転移に対する「化学療法と局所アブレーションを積極的に併用した肝切除」

一般演題

増田稔郎: 膵癌術後の異時性肝転移に対して3回の肝切除術を行い、8年以上の長期生存を得ている一例

第 22 回 日本ヘルニア学会学術集会 2024 年 5 月

座長

辛島龍一: ワークショップ 7「特殊なヘルニア: こんな症例、どうする???

発表

辛島龍一: シンポジウム 7 術式や術者によらず適用できるユニバーサルな鼠径部ヘルニア手術同意書

ワークショップ 5 指導医なしで技術認定合格を目指す外科医へのアドバイス – TEP の経験から –

ワークショップ 8 TEP で困った…精巣動静脈を結紮したら、どうしますか?

第 60 回 日本肝臓学会総会 2024 年 6 月

座長

別府 透: ミニオーラル 5 肝癌 5

第 36 回 日本肝胆膵外科学会 2024 年 6 月

Panel Discussion: Keynote lecture and chairman

Beppu T: Definition of oncological borderline resectable colorectal liver metastases using the Beppu score

第 79 回 日本消化器外科学会総会 2024 年 7 月

座長

別府 透: ミニオーラル 肝臓・大腸癌肝転移

要望演題

増田稔郎: Bacterial flora of skin and bile juice, and infection after laparoscopic cholecystectomy

第 60 回 日本肝癌研究会 2024 年 7 月

パネルディスカッション 基調講演と司会 別府 透

Beppu スコアによる再発リスクの層別化に基づいた大腸癌肝転移の治療戦略

第 17 回 九州ヘルニア研究会 2024 年 9 月

辛島龍一: 一般演題 2 Mesh Plug 修復術後 5 年目にメッシュ感染し虫垂皮膚瘻を形成した一例(口演)

辛島龍一: 一般演題 1 「鼠経ヘルニア」(座長)

第 43 回 Microwave Surgery 研究会 2024 年 9 月

司会 別府 透: レジェンドに学ぶ

発表

別府 透: シンポジウム 肝細胞癌治療はさらに進化している

増田稔郎: 一般演題 増田稔郎: 高リスク大腸癌肝転移に対する導入化学療法後にアブレーションを併用した肝切除の有用性

第 37 回 日本内視鏡外科学会総会 2024 年 12 月

辛島龍一: ビデオシンポジウム 衝立を突破しない APRS 高位横切開法の紹介と TEP 派が論じる TEP vs TAPP(口演)

学術集会

日本医療マネジメント学会 第 27 回 熊本支部学術集会 2025 年 3 月


日本医療マネジメント学会
第27回熊本支部学術集会
 地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can!

会期 2025 **3/15** 日
会場 別府 透 山鹿市民医療センター
別府 専務取締役
会場 山鹿市民交流センター

〒 山鹿市民医療センター 福岡管理課
 〒860-0522 熊本県山鹿市山鹿1-1-1 電話 TEL.0966-44-2165 FAX.0966-44-2420
〒 別府 株式会社コンベンションサポート九州内
 〒860-0975 熊本県別府市豊田1-1-15 電話 TEL.096-872-8130 FAX.096-872-8121 E-mail info@jher27kumamoto.com

【開催】 山鹿市
【協賛】 熊本医師会
【大会HP】
<https://jher27kumamoto.com>



市民公開講座

山鹿市民医療センター『第6回 市民公開講座』2024年5月 山鹿市制20周年 地域の未来に向けての「健幸都市」と「病院」づくり

**山鹿市民医療センター
「第6回 市民公開講座」**



今後の人口減少・高齢化に伴う医療ニーズの質・量の変化や労働力人口の減少を見据えて、質の高い医療を効率的に提供できる体制の構築を目指します。そのためには、地域医療課題の単定に合わせて、当センターの役割の定り方・役割を十分に認識して、行政や地元医療者と連携して市民の健康福祉の向上に取り組む必要があります。今回の市民公開講座では、健康で幸せな市民が共創「健幸都市」とそれを支える「病院」づくりについて、地域の自治体病院の経済効果を念頭に、市民の皆様にも広く理解を深めていただきたいと思います。

山鹿市制 20周年 地域の未来に向けての「健幸都市」と「病院」づくり

【日時】 令和6年 5月25日(日) 14:00～16:30
【会場】 山鹿市民交流センター 文化ホール **入場無料**

ご講師：山鹿市 早田 新一 山鹿市医師会 森村 克典 山鹿市医師会 松本 和典

14:10～ 講演会(20分)
「まちづくりに向けた
当院のあり方」
山鹿市民医療センター 院長 石河 隆敏

14:20～ 講演会(40分)
「熊本大学の
改革に向けて」
熊本大学 小川 久雄
(熊本大学医学部 教授)

14:35～ 講演会(40分)
「公立病院が果たす
経済波及効果と医療政策」
熊本大学 川島 秀樹
(山鹿市民医療センター 院長)

講師(司会)：山鹿市医師会 野村 浩

主催：山鹿市民医療センター 共催：山鹿市 後援：熊本医師会

山崎市立
20周年

地域の未来に向けての「健幸都市」と「病院」づくり

山崎市立 20周年
地域の未来に向けての
「健幸都市」と「病院」づくり

5月25日(金) 18:00-19:30
山崎市民医療センター 2階大会ホール

18:00 開会式 「山崎市立20周年」を記念して 山崎市民医療センター 2階大会ホール 山崎市長 山崎 浩二 氏 山崎市民医療センター 代表取締役 山崎 浩二 氏	18:15 講演 「地域医療の未来」 山崎市民医療センター 代表取締役 山崎 浩二 氏 山崎市民医療センター 代表取締役 山崎 浩二 氏
18:30 講演 「山崎市立20周年」を記念して 山崎市民医療センター 2階大会ホール 山崎市長 山崎 浩二 氏 山崎市民医療センター 代表取締役 山崎 浩二 氏	18:45 講演 「山崎市立20周年」を記念して 山崎市民医療センター 2階大会ホール 山崎市長 山崎 浩二 氏 山崎市民医療センター 代表取締役 山崎 浩二 氏





2024 年度 肝がん撲滅運動 日本肝臓学会主催 市民公開講座
2024 年 8 月

山鹿市民医療センター
「第7回 市民公開講座」



山鹿でできる 胆道がん・膵がんの診断と治療

【日時】
令和6年 **10月5日** ㈫

【開場】13:30 【開演】14:00 【閉会】16:00(予定) ※受付は13:00～16:00まで

【会場】山鹿市民交流センター 文化ホール

入場無料
事前の申し込み不要

ご講演：山鹿市民 早田 肇一 熊本医科大学 幸村 克典

講演

進行：山鹿市民交流センター 事務局 松本 充美

① がん総合診療チームの紹介

① 健康診断とがん

山鹿市民交流センター
健康診断科

高木 浩

② がん相談支援センター

山鹿市民交流センター
がん相談支援センター

藤原 大志

③ 積極的ながんリハビリ

山鹿市民交流センター
緩和ケア科

上野 真弘

④ 胆道がん・膵がんを知る

大学、予備から早期発見まで

山鹿市民交流センター
内科

石川 隆敏

⑤ 胆道がん・膵がんの治療

① 内視鏡診断と治療

山鹿市民交流センター
消化器科

本島 利彦

② 外科治療

山鹿市民交流センター
外科

猪田 桂郎

③ 最新の薬物療法

山鹿市民交流センター
緩和ケア科

宮本 真希

④ 胆道がん・膵がんの緩和ケア

緩和ケア科の紹介

山鹿市民交流センター
緩和ケア科

江藤 千鶴

挨拶(まとめ)：山鹿市民交流センター 事務局 別府 透

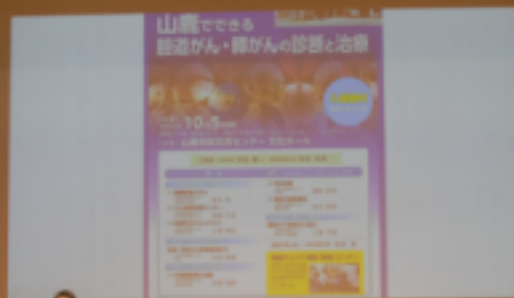
健康チェック・相談(質問)コーナー

山鹿市民交流センター
健康診断科
がん相談支援センター
緩和ケア科
消化器科
外科
13:30～16:00



主催：山鹿市民医療センター 〒861-0503 熊本県山鹿市山鹿111番地 電話(代表) 0968-44-2185 FAX 0968-44-2429
共催：山鹿市 主催：熊本県山鹿市医師会、熊本県医師会、山鹿市医師会、山鹿市医師会、山鹿市医師会、山鹿市医師会
http://yamaga-medical-center.jp/

山鹿市民医療センター「第7回 市民公開講座」
山鹿でできる胆道がん・膵がんの診断と治療





2024年度肝が
ん0をめざして日本医師会生涯教育講座 2024年10月

「消化器病治療実践セミナー in 山鹿」 ハイブリッド開催

WEB（ZOOM）での配信および集合での開催のため、大変お手数ですが事前登録をお願い申し上げます。

日本医師会生涯教育講座 1.5単位（40:岡山県 0.5単位 27:福岡 1単位）

開催概要

日時：2024年12月19日（木）19：00～20：30

WEB発信会場・会場：鹿本医師会館

住所：熊本県山鹿市山鹿332-1 TEL:0968-44-2086

PROGRAM

OPENING 鹿本医師会会長 幸村 克典 先生

教育講演 19：00～19：30

司会：くまもと県北病院 消化器外科部長 赤星 慎一 先生

「術後創感染を考える
ーラバコレ後の臍部感染の前向き試験を中心にー」

演者：山鹿市民医療センター 外科長 増田 穂郎 先生

特別講演 19：30～20：30

司会：熊本大学病院 消化器外科 准教授 林 洋光 先生

「まるごと勉強一肝細胞癌・大腸癌肝転移の集学的治療」

演者：山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

参加申し込み方法

要領の2次元コードよりご参加事前登録をお願い致します。
オンライン開催にあたっては、要領の2次元コードもしくはアドレス
より12月13日(金)までにお申し込みください。

問い合わせ先：ishikawajni@chugai-pharm.co.jp

【共催】鹿本医師会 中外製薬株式会社

*当日は、お弁当をご用意しております





論文

英文

山鹿市民医療センター

英文論文

2024 年度

1st and 2nd author

1. **Masuda T, Beppu T**, et al. How Can We Improve the Survival of Patients with Colorectal Liver Metastases Using Thermal Ablation? *Cancers (Basel)*. 2025 Jan 9;17(2):199. doi: 10.3390/cancers17020199. PMID: 39857982
2. **Masuda T**, Takamori H, Ogata KI, Ogawa K, Shimizu K, Karashima R, Nitta H, Matsumoto K, Okino T, Baba H. The Success Rate Is Lower but Completion Rate of Laparoscopic Cholecystectomy Is higher in Endoscopic Transpapillary Gallbladder Drainage than Percutaneous Gallbladder Drainage for Acute Cholecystitis. *Surg Laparosc Endosc Percutan Tech*. 2024 Aug 1;34(4):413-418. doi: 10.1097/SLE.0000000000001294.
3. **Masuda T, Beppu T**, Nagayama Y, Miyamoto H, Komohara Y, Oda E, Karashima R, Nakagaki T, Adachi Y, Ishiko T. Splenic Angiosarcoma and Numerous Liver Metastases Presenting the Kasabach-Merritt Phenomenon. *Anticancer Res*. 2025 Apr;45(4):1777-1784. doi: 10.21873/anticanres.17557. PMID: 40155007
4. **Masuda T, Beppu T**, Miyamoto H, Nagayama Y, Fukugawa Y, Motohara T, Adachi Y, Oda E, Karashima R, Yoshizato K, Ishiko T. A Huge Hepatocellular Carcinoma With Major Arteriovenous Shunt Successfully Treated With Chemoembolization Plus Lenvatinib Therapy Followed by Radiotherapy. *Anticancer Res*. 2025 Apr;45(4):1785-1792. doi:10.21873/anticanres.17558. PMID: 40155018
5. **Karashima R**, Yamamura K, Oda E, Ozaki N, Ishiko T, Nagayama Y, Yamada R, Komohara Y, Koba I, Beppu T. Hepatic hemangioma in a simple liver cyst

mimicking biliary cystic neoplasm. *Surg Case Rep.* 2024 May 13;10(1):119. doi: 10.1186/s40792-024-01908-8. PMID: 38735984

6. **Beppu T, Masuda T**, Imai K, Hayashi H. Clinical benefits of partial splenic embolization for cancer patients. *Hepatol Res.* 2024 Nov 30. doi: 10.1111/hepr.14142. Online ahead of print. PMID: 39614706
7. **Beppu T**, Yamamura K, Imai K, Hayashi H, Miyamoto Y. Recurrence-risk stratification using the Beppu score and selection of perioperative chemotherapy for colorectal liver metastases. *J Surg Oncol.* 2024 Apr;129(5):893-900. doi: 10.1002/jso.27590. Epub 2024 Jan 18. PMID: 38239092
8. **Beppu T**, Yamamura K, Masuda T, Miyamoto H, Nasu J, Saito S, Doi K, Katsumori T, Oda T, Isiko T. High-risk Patients With Colorectal Liver Metastases Assessed by the Beppu Score Can Have Excellent Survival Through Multidisciplinary Treatment Including Local Ablation. *Anticancer Res.* 2024 Apr;44(4):1533-1539. doi: 10.21873/anticancerres.16950. PMID: 38537970
9. Okabe H, **Masuda T**, Nitta H, Tomita M, Ono A, Kuroda D, Kuroki H, Hirota M, Hibi T, Baba H, Sugita H. Advanced Cholangiocarcinoma With High Tumor Mutation Burden Achieving Complete Response to Immune Check Point Inhibitor. *Anticancer Res.* 2024 Jul;44(7):3199-3203. doi: 10.21873/anticancerres.17135.
10. Okabe H, **Masuda T**, Tomita M, Ono A, Kuroda D, Kuroki H, Nitta H, Hibi T, Baba H, Sugita H. Diagnostic accuracy of preoperative adhesion mapping by ultrasonography for laparoscopic surgery in patients with past abdominal surgery with special reference to loose adhesion. *Asian J Endosc Surg.* 2024 Jul;17(3):e13332. doi: 10.1111/ases.13332.
11. Okabe H, **Masuda T**, Tomita M, Ono A, Ogawa D, Kuroda D, Kuroki H, Hirota M, Hibi T, Baba H, Sugita H. Combined Neutrophil-to-Lymphocyte Ratio Score Is Associated With Chemotherapeutic Response and Predicts Prognosis in Patients With Advanced Pancreatic Cancer. *Anticancer Res.* 2024 Apr;44(4):1575-1582. doi: 10.21873/anticancerres.16955.
12. Sakamoto K, **Beppu T**, Honda G, Kotake K, Yamamoto M, Takahashi K, Endo I, Hasegawa K, Itabashi M, Hashiguchi Y, Kotera Y, Kobayashi S, Yamaguchi T, Kawai K, Natsume S, Tabuchi K, Kobayashi H, Yamaguchi K, Tani K, Morita S, Ajioka Y, Miyazaki M, Sugihara K. Comprehensive data of 5,085 patients newly diagnosed with colorectal liver metastasis between 2013 and 2017: Fourth report of a nationwide survey in Japan. *J Hepatobiliary Pancreat Sci.* 2024 Nov 12; doi: 10.1002/jhbp.12078. Online ahead of print. PMID: 39530296
13. Nakagaki T, **Masuda T**, Nagayama Y, Komohara Y, Miyamoto H, Oda T, Karashima R, Isiko T, Beppu T. Gallbladder follicular lymphoma mimicking gallbladder cancer. *Anticancer Res.* 2024 Dec;44(12):5577-5583. doi: 10.21873/anticancerres.17384. PMID: 39626923

14. Motohara T, **Yamamura K**, Ueno S, Takeno H, Nagayama Y, Oda E, Karashima R, Ozaki N, Masuda T, Beppu T. A rare incidence of a hepatic artery pseudoaneurysm following plastic biliary stent insertion. *Clin J Gastroenterol*. 2024 Apr;17(2):352- 355. doi: 10.1007/s12328-024-01920-3. Epub 2024 Feb 16. PMID: 38363445

3rd author 以降

1. Tajiri T, Mima K, **Beppu T**, Hayashi H, Horino T, Adachi Y, Imai K, **Masuda T**, Miyamoto Y, Iwatsuki M. RAS-Beppu Classification: A New Recurrence Risk Classification System Incorporating the Beppu Score and RAS Status for Colorectal Liver Metastases. *Cancers (Basel)*. 2025 Feb 14;17(4):640. doi: 10.3390/cancers17040640. PMID: 40002236
2. Kinoshita S, **Beppu T**, et al. Real-world efficacy of radiomics versus clinical predictors for microvascular invasion in patients with hepatocellular carcinoma: Large cohort study. *Hepatol Res*. 2025
3. Yoshida K, Nagayama Y, Funama Y, Ishiuchi S, Motohara T, **Masuda T**, Nakaura T, **Ishiko T**, Hirai T, **Beppu T**. Low tube voltage and deep-learning reconstruction for reducing radiation and contrast medium doses in thin-slice abdominal CT: a prospective clinical trial. *Eur Radiol*. 2024 Nov;34(11):7386- 7396. doi: 10.1007/s00330-024-10793-6. Epub 2024 May 16. PMID: 38753193
4. Miyamoto H, Kondo Y, Itobayashi E, Uehara M, Hiraoka A, Kudo M, Kakizaki S, Kagawa T, Miuma S, Suzuki T, Sugi K, Suyama K, **Beppu T**, Toyoda H, Yoshiji H, Uojima H, Miyase S, Inoue K, Tamori A, Ito T, Shimose S, Suda G, Hayashi T, Onishi M, Narahara S, Watanabe T, Iwatsuki M, Fukushima S, Tanaka Y. Evaluation of the associations of interleukin-7 genetic variants with toxicity and efficacy of immune checkpoint inhibitors: A replication study of a Japanese population, based on the findings of a European genome-wide association study. *Hepatol Res*. 2024 Dec;54(12):1215-1225. doi: 10.1111/hepr.14092. Epub 2024 Jul 11. PMID: 38990762
5. Shimizu T, Aoki T, Ishizuka M, Sakamoto K, **Beppu T**, Honda G, Kotake K, Yamamoto M, Takahashi K, Endo I, Hasegawa K, Itabashi M, Hashiguchi Y, Kotera Y, Kobayashi S, Yamaguchi T, Natsume S, Tabuchi K, Kobayashi H, Yamaguchi K, Tani K, Morita S, Miyazaki M, Sugihara K, Ajioka Y. Evaluation of two stage hepatectomy using portal vein embolization for colorectal liver metastasis: a retrospective nationwide cohort survey in Japan. *Int J Surg*. 2024 Oct 1;110(10):6691-6701. doi: 10.1097/JS9.0000000000001811. PMID: 38869986
6. Nakamura T, Uchiba M, Nakata H, Mizumoto T, **Beppu T**, Matsushita S. Partial Splenic Embolization in a Patient with Hemophilia A and Severe Thrombocytopenia: A Case Report. *Hematol Rep*. 2024 Mar

26;16(2):185-192. doi: 10.3390/hematolrep16020019. PMID: 38651448